

商工会とやま

発行 ● 富山県商工会連合会 (責任者/石澤義文)

〒 930-0855 富山市赤江町 1-7
TEL076-441-2716 FAX076-433-8031
URL <http://www.shokoren-toyama.or.jp>

発行日 ● 平成 23 年 11 月 1 日 (毎月 1 回 1 日発行)
定 価 ● 一部 50 円 (商工会員にあっては購読料は会費に含まれています)

VOL. 437

第十三回商工会女性部全国大会inとやま開催

「第十三回商工会女性部全国大会inとやまが十月十三、十四日、富山市芸術文化ホール オーバード・ホールで開催され、全国から二千余名の女性部員が富山に集い、商工会女性部の更なる飛躍を誓った。



力強く開会を宣言する夏野県女性連会長

Contents

- 2 1面に続き女性部全国大会
- 3 坂井会長叙勲、食マッチングセミナー、青年部中部ブロック大会
- 4 全国展開支援事業の取組み、地域資源活用事例
- 5 経営のお得なお話、経営安定特別相談室、販促カレンダー
- 6 全国物産展開催案内、トップセミナー、買物弱者先進地視察
- 7 月刊 商工会より
- 8 中小企業施策、各地のイベント 12月

大会スローガンは「パノラマキト山奥 富山発!素敵な仲間との出会い!広げよう 伝えよう きらめく明日へ」。大会オープニングは富山市八尾山田商工会女性部による「越中八尾おわら踊り」で開幕。全国商工会女性部連合会より大会旗が中部ブロックへと引き継がれた。

東日本大震災でお亡くなりの方のご冥福を祈り、参加者全員による黙祷が捧げられた。次いで、夏野麗子富山県商工会女性部連合会長が「皆さんが笑顔で富山を満喫していただきたい」と挨拶。

商 工 春 秋

最新のス마트フォンが発売となり市場を賑わせている。新たに通信会社が販売に加わり、二社から発売されるシェア競争が一段と加速。一方で、カリスマ経営者の最後の遺作としても大きな話題となり、販売台数が増加している要因という。今年のヒット商品の上位にランクされる事はまず間違いないが、デザイン的には前作と変わりの無いこの端末。性能を拡充しここまで話題になるのは、この商品のコンセプトがやはりしっかり確立されているからであろう。手にしてみると、通信スピードが向上し、操作性が格段に改善されている。前作以上に特有のワクワク感を感じる事が出来た。良い商品には作り手の顔が見えると言うが、確かに開発を指揮したカリスマ経営者の商品に込めた思いを垣間見ると同時に、その経営者には使うユーザーの顔がしっかりと見えていた事が分かる。加速度的に細分化が進む市場でヒット商品を生み出すことは難しい。しかし、例えニッチであっても作り手側はその商品を使う人の顔が見えていれば、ニーズを捉えて差別化すべき機能や性能が必ず見えてくるはずである。



徳増経営支援部長

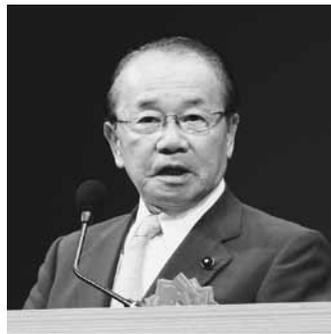
徳増有治中小企業庁経営支援部長、石井隆一富山県知事、坂田光文県議会議長、松村祥史参議院議員(全国商工会連合会顧問)らの祝辞に続き石澤義文全国商工会連合会長の挨拶があった。



末武全女性連会長

国歌斉唱、商工会女性部の歌斉唱、誓いの言葉と続き、末武栄子全国商工会女性部連合会長が挨拶の中で、参加した女性部員に対し「元気に！明るく！前向きに！女性らしさをアピールし、富山大会で女性部員同士の出合いを大切にしたい」と期待を込めたメッセージを送った。

主張発表大会では、震災の影響もあり東北・北海道ブロックが出席できないことから地域ブロック代表の五人が出席し、日頃の女性部活動について発表を行った。



坂田県議会議長

その後、商工会女性部全国組織化四十五周年記念事業報告があり、優良女性部、女性部功労者表彰が行われ各種表彰の授与が行われた。また、東北・北海道ブロックの四名の女性部連合会長より、全国の商工会女性部の被災地への支援に対し、感謝を述べ現状等の報告がなされた。



石井県知事



石澤全国連会長

式典開催中は、富山の特産品等を販売する「富山きときと市」も同時開催された。エンディングアクトとして、麦屋踊りで参加者をお見送りし、千余名による交流会が富山市総合体育館にて開催された。交流会では、富山の地元食材を使った料理が振る舞われ、こき



松村参議院議員

基調講演として、富山県立山博物館の米原寛館長より「立山信仰と越中売薬の心と知恵」と題しての講演があった。その後、大会旗の引き継ぎが行われ、次回開催地である京都府のPRが行われた。



大会旗の引き継ぎ



米原立山博物館長

りこ、射水市商工会青年部、天の川(ミルキーウェイ)のアトラクションに加え富山の青年部員が参加者をもてなした。参加者からは「富山のおもてなしを感じる事ができた。随所で手作り感のある心温まる大会だった」との声が聞かれた。二日目は県内観光地等をそれぞれで視察するエクスカージョンが行われ、二日間にわたる全国大会全日程を終了した。

企業の繁栄に 特別増強運動展開中！

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え

貯蓄 + 融資 + 生命保障

● お申し込み・お問い合わせは地元の商工会へ ●

地域に信頼され、ともに歩む信用保証協会

経営の安定化に	→	経営安定関連保証
個人創業・新会社設立に	→	(創業等)関連保証
新たな資金調達に	→	(中小企業)特定社債保証
事業の再生に取り組む方に	→	(流動資産)担保保証
		(事業再生)円滑化保証

■富山県信用保証協会■

本所 富山市総曲輪2丁目1番3号(富山商工会議所ビル4・5階)
TEL (076) 423-3171

高岡相談室 高岡市丸の内1番40号(高岡商工ビル8階)
開設日 火曜日、木曜日(9:00~17:00)
TEL (0766) 21-6820

URL <http://www.cgc-toyama.or.jp/>



上市町商工会長 坂井穂悦氏

晴の栄誉に輝く

「旭日双光章」 を受ける

春の叙勲で旭日双光章を受章した上市町商工会長で元町議会議長、坂井穂悦氏の祝賀会が十月二日、魚津市のホテルグランミラージュで開かれ、政治・経済界などの約一六〇人が祝った。

発起人代表の宮腰光寛衆議員が挨拶。伊東尚志町長、石澤義文全国連会長が祝辞を述べた。

坂井会長は、町議会議員を七期務められ、平成十四年から商工会長並びに観光協会長に就任以来、地域商業活性化に尽力されてきた。

「とやまの食」セミナー懇談会

商談会を成功に導くセミナーを開催

県商工会連合会は、九月二十九日、県中小企業研修センターに於いて「とやま食マッチング懇談会」商談会を成功に導くセミナー」を開催した。

(社)新日本スーパーマーケット協会から二名の講師を迎え、十一月十八日に開催する首都圏流通バイヤーとの商談会に参加する県内の食品製造小売業者のうち十四社十九名が参加した。

セミナーの前段では、新日本スーパーマーケット協会の長澤 陸氏が「商談会への心得」と題し講演。商談会に臨む準備・心構えとして、相手企業情報の収集、商談会でのバイヤーへの接し方、商談時間の使い方、商品情報の資料等、バイヤーが商品選択に際して重視する八項目(味、デザイン、コンセプトなど)について説明。

後段では、同・初山朋輝氏により、模擬商談会を開催。

商談会当日の参加バイヤーの客層や店舗数など事前情報に基づき、参加者全員がそれぞれバイヤー役、セイラー役を交互に演じた。「商談会への心得」のポイントを実際に行ってみることでプレゼンスキルの向上を図った。

参加者からは、「伝えたい情報について、バイヤー先毎の対応や事前の資料整理の大切さが理解できた。商談会までにはしっかりとした準備で臨みたい。」との声が聞かれた。

商工会青年部主張発表中部ブロック大会



斉藤義成さん(南砺市) 中部ブロック大会 優秀賞

十月十八日に三重県のホテルグリーンパーク津において、平成二十三年度商工会青年部主張発表中部ブロック大会が開催された。
富山県代表の南砺市商工会青年部 斉藤義成さんは「青年部活動に必至になって頑張っていれば、自分を助けてくれる心強い仲間が必ず現れるのだ」と発表し、優秀賞に輝いた。最優秀賞には、石川県代表森本商工会青年部 宮川真治さんが選ばれ、平成二十四年二月七日に和歌山県で開催される全国大会に出場する。



経済センサス 活動調査

調査期日 平成24年2月1日(水)

皆様のご理解とご協力をお願いします。

総務省 経済産業省 富山県

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

「商工会とやま」 広告掲載企業 募集中

お気軽にどうぞ

【お問い合わせ・お申し込み先】
富山県商工会連合会
広域指導課
(TEL076-441-2716)

Dialectic

コスト削減に直結する
サービスをご提供致します。

株式会社 ダイアレクティック

富山県富山市上袋221-1
TEL076(493)7201/FAX076(491)6473

「全国展開支援事業」の取り組み状況

富山市八尾山田商工会

「食談議とエコツアーによる体験交流型プログラム開発事業」

富山市八尾は「おわら風の盆」で全国的に有名であるが、長年、そのおわらの期間以外の賑わい創出に地域をあげて取り組んできた。

今年度、本商工会では、食談議などの開催による食の魅力の再構築とまちなか探検や、エコツアーリズムといった体験交流型事業を組み合わせたプログラムを試行することで、都市生活者と地域住民の交流を促進し、魅力ある地域社会の確立を目指すことを目的に、昨年引き続き、国の採択を受け事業をスタートした。

採択決定後、専門家・行政・観光協会・飲食店組合などからなる実行委員会の開催や食談



事業内容等の検討を重ねる「第2回実行委員会」

議・エコツアーの部門毎の打ち合わせ会を行い、事業内容について検討してきた。

食談議事業では、地産地消や食の安全・安心が求められている中で、地域の農家見学会、湯布院料理研究会代表 新江憲一氏による料理実演会などを実施し、地域食材を使ったメニューの開発や調理方法などの食に関する研究を行い、それらの発表の場と位置づけた「個店による食談議」と「合同食談議」を開催し、一般顧客より評価を受け、今後につなげていくこととなった。

一方、エコツアー事業は、まちなか並びに自然体験などを盛り込んだメニューを曜日毎に六コース（八日間）に設け、受入体制やコスト面で継続可能なプログラムとして実験的に実施、参加者に意見を聞くことで新たな気づきを発見することや、飲食や特産品・旅行業者などをできるだけ多く巻き込むことで、地域経済の活性化へ寄与していきたいとしている。併せてインタープリター養成研修やウォーキングマップの作成等も予定している。

地域資源活用事例

高岡市商工会

全国の特産品を配信、東北支援・地域活性化へ



さんちょんびん蔵の店頭

なくない。

九月二十三日～二十四日には伝統三百有余年の奇祭「つくりもんまつり」が開催され、当蔵では東北応援セールを行い、福島・宮城・岩手の三県より特産品を仕入れ販売した。祭り当日には県内外観光客が訪れ、東北の特産品を求めるお客が多く、予定より早く完了した。

当初は二日間の限定で開催する予定であったが、継続販売を求める声も多かった事や、まちなか全体での東北支援の意向を踏まえ、店頭やイベントでの販売を継続し収益金の一部を義援金とする事にした。

高岡市商工会福岡支所では、平成二十二年十二月十二日高岡市福岡町の中心部において、地域住民交流の場・全国の特産品を扱うアンテナショップ『さんちょんびん蔵』をオープンした。さんちょんびん蔵の名称は、産地・直送・品を意味し、地元のとれたて野菜や、特産品はもちろんの事、その他全国の人氣特産品や工芸品を直接仕入れ、地域住民に提供する事で街の賑わいに役立っている。



東北特産品の数々

北陸電力
www.rikuden.co.jp

看板全般/ネオンサイン/店舗 設計・施工

建設業知事許可(股) 第5159号
富山県屋外広告業登録 第184号
富山市屋外広告業登録 第6164号

株式会社 **Ebisudo** **エビスドコーポレーション**

■五福スタジオ 〒930-0883 富山市五福新町5768
TEL (076) 432-0359 FAX (076) 433-7764
E-mail: ebisudo@ymall.plala.or.jp

■山室事務所 〒939-8022 富山市山室荒屋514
TEL (076) 493-2787

■針原スタジオ 〒931-8431 富山市針原中町181-2

ふれあい クラブ

- 信用金庫で年金振込の手続きをすると会員になれます。
- ふれあいクラブの加盟店で会員カードを提示すると割引サービスが受けられます。

Face to Face

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

年金はやっぱり富山、高岡、新湊、にいわ、氷見伏木、節波、石動の各信用金庫で!!

経営のお得なお話！経営支援シリーズ⑬

経営革新計画のテーマ「水・雪・地震に強い墓石組立て工法の開発による新市場開拓」

企業名 (株)福光石工
所在地 南砺市寺家
代表者 常本 幸晴
業種 石工品製造業

当社が開発した墓石の組立工法は、石材を直接加工し連結させることで、高い耐震性を実現している。また水の溜まり場を作らない構造のため、凍結による連結部のズレや破損を生じない特徴を有している。いずれも当社の長年の石材加工技術を活かしたもので、現在特許出願中である。

◆取組みのきっかけ

ある統計によると、全国の墓石の八割以上は地震対策が取られておらず、地震のたびに大きな被害を受ける。また降雪地帯では春になると雪解けによる墓石の倒壊や、石の連結部に入ってきた雨水が凍結して破損を引き起こすなどの被害が発生する。こうした実情を受け、代表者自身の水・雪・地震に強い安心・

安全なお墓づくりを目指したいという思いを強めた。

◆他社との優位性

免震・耐震を謳う墓石は他にも存在するが、金属製の補強材を挿入したり、ゲル素材で免震性を実現するなど、多くは石以外の異物を利用する。当社は石材のみで加工するため、石の「腐食・劣化に強い」という特徴がそのまま活かされている。また既存の墓石への加工も可能なため、リフォーム需要にも対応できる。

◆今後の目標

近年の相次ぐ地震災害により、耐震のニーズはますます高まっている。今後当社は、本技術を用いた墓石の受注比率を高めると共に、リフォーム市場においても同様の加工サービスを提供し新たな需要を獲得していく。またテレビCMを放映し、顧客商圏の拡大を図る。以上により五年後には当期比三〇%の売上増加を目指す。

経営安定特別相談室

④

採算管理の徹底によって収益改善を図る事例

【現状】

大手ゼネコンからの下請受注を主体として、永年に亘って土木工事を手掛けてきたが、受注額の落込みと受注単価の厳しさ等によって営業損益段階から大幅な赤字を計上するに至った。

【問題点】

工事受注を優先し、売上高確保を目指した結果、赤字受注が増えて収益が悪化した。更に新規受注先が倒産し不良債権の発生から資金計画の大幅な見直しが喫緊の課題となる。

【経営課題】

受注拡大に向けて様々な建設機械、人材採用による必要経費を借入金に依存した。またガン

リンスタンド事業の採算性が悪化するなど経営の立直しによる再建が急務となる。

【提案・支援事項】

当面の資金繰りの安定策として、一定期間の元金返済猶予による手元資金流し止しと不採算部門の縮小(資産売却による借入金圧縮)及び受注工事毎の採算管理の徹底と販管費見直しによる収益改善を提案する。手元にキャッシュ(現金及び現金同等物)を残しておくことがポイントになる。

経営改善をお考えの方は様々な取り組みケースがありますので、事前に最寄りの商工会又は県商工会連合会の窓口へお気軽にご相談ください。

今日から活用 販促カレンダーを作成しよう

今まで五回にわたり販促カレンダーについて概要から盛り込むべき内容を説明してきた。販促カレンダーを作成することで季節行事によって生まれる需要に対応した売り方ができる。例えば十二月から三月にかけてはクリスマス、バレンタイン、ホワイトデー、などイベントが続く。このイベントによって、顧客がどういった行動を取るのかを予測して売り方を検討する。また、販促カレンダーを作成する際には目標を数値化し、効果測定を行うことが重要である。まずは今年の販促活動を棚卸し、費用対効果を検証してみたい。そして、その結果を踏まえ、来年のカレンダーを作成してみたいかがだろうか。

【販促カレンダー(年間計画)例】

	参考イベント	目的	ターゲット	内容	メディア	...
12月	クリスマス忘年会					
1月	お正月成人式					
2月	バレンタインデー 部分					
3月	ホワイトデー ひなまつり 卒業式					

NAKATANI PRINTING

あなたの思い伝えたい。

Nakatani printing is a general printing company with high technology and planning ability

株式会社 なかたに印刷

〒939-2741 富山県富山市神中町名1554-23 TEL (076)465-2341(代) FAX (076)465-2340
URL http://www.nakatani-p.co.jp E-mail info@nakatani-p.co.jp

ISO 9001 認証取得
ISO 14001 認証取得

法人インターネットバンキングの決定版

ビジネスIB

経済的! [ビジネスIB]利用の場合、振込手数料が窓口より105円~210円もおトクです。

機能的! [ビジネスIB]では、振込手数料差引計機能もあります。

簡単! パソコンを通じて簡単な操作でご利用いただけます。

スピーディー! 銀行に行かなくても、急な振込にも対応できます。

●お問い合わせ先 0120-896963
受付時間9:00~17:00(銀行の休業日は除きます)

北陸銀行

地域力宣言2011 ニッポン全国物産展 が開催されます。

「ニッポン全国物産展」は地域力宣言の中でも最大級のイベントです。ニッポン全国から約400社が池袋サンシャインシティに集結し、自慢の産品を販売します。また、昨年多くのメディアで紹介され、話題になった「ニッポン全国で当地おやつランキング」も継続実施されます。

富山県からは11事業者が出展されます。多数のご来場をお待ちしております。

■期日 11月25日(金)～27日(日)
10:00～19:00(最終日は17:00閉場)
■会場 池袋サンシャインシティ 展示ホールA・B
(東京都豊島区東池袋3-1)

【お問い合わせ先】
地域力宣言事務局(受付時間:平日10:00～18:00)
TEL03-6226-0544 FAX03-6226-0545

福島県で 商工会トップセミナーを開催



石澤会長挨拶

九月二十九日、全国連では都道府県連会長を対象とする商工会トップセミナーと全国会長会議を福島県郡山市熱海町で開催した。
商工会トップセミナーでは、福島県双葉町商工会の田中清一郎会長から「被災地の現状」として原発事故の影響や仮払い補償の早期実施に向けた取り組みなどについて講演が行われた後、全国連の石澤会長から「復興支援に関する全国連の対応状況」について報告がなされた。また、四班編成によるグルー



浜風商店街視察

プデイスカッションでは、各地の商工会の組織、事業面で課題となっている事項について、参加者相互の意見交換を行った。
全国会長会議では、平成二十四年度商工会関係予算や、十一月二十四日に開催される商工会全国大会の意見表明項目について審議した。
翌三十日には、岩手県、宮城県、福島県の三方面に分かれて被災地の視察、現地商工会との懇談を行った。



地元民で賑わう店内

山ノ内町は人口約一万四千人(高齢化率約三十%)、町内に志賀高原や湯田中温泉郷等の観光資源を持つ、長野県北東に位置する町である。昨年度、山ノ内町社会福祉協議会が実施した町内一人暮らし高齢者への安否確認訪問にて「買物が不便」「交通手段がない」との声を聞いたことが本取組みのきっかけとなった。
わくわく商店街は、長野県の山ノ内町社会福祉協議会と山ノ内町商工会が主体となり、食料品や日用雑貨、衣料品等を販売するミニスーパーである。今年の七月からつつみ住民活動センターの会議室を会場として、毎月二回開催している。車を運転できない高齢者には、有償で送

迎サービスも行う。
また、ボランティアの協力を得て、買物に来た高齢者がお茶を飲みながら会話を楽しめる場を提供している点もわくわく商店街の特徴である。わくわく商店街は、買物弱者支援だけではなく、住民の寄り合い処となることも目指している。送迎サービスを利用して来店した女性には、「地元」に商店がなく、普段は宅配サービスを利用していている。友達と一緒に買物もできるし話もできて楽しい」と話した。
しかし、事業の採算性はやはり厳しい。本取組みに賛同する事業者は、「新規顧客を獲得したい気持ちも当然あるが、地域貢献の気持ちが無いと出来ない」と話す。
わくわく商店街の実施主体である社会福祉協議会、商工会のいずれも、様々な立場の方・団体ができることを少しずつするのが大事と言う。この視察を通じて、地域の課題に向き合うには地域の協力体制が欠かせないことを再認識した。

県商工会連合会と富山市商工会大山支部センターは、全国展開事業の一環として買物難民対策の先進事例として、十月十七日・十八日に、長野県山ノ内町で取組む「わくわく商店街」を視察してきた。

買物弱者支援から広がる地域の絆

このページは全国商工会連合会が毎月発行する、地域を結ぶ総合情報誌 月刊「商工会」に記載されている記事を抜粋しました。

一〇〇万会員 ネットワーク 活用事例

長崎県南島原市商工会員の森永材木店の森永隼人社長は、「近くの千人を相手にするより、全国一億人を相手にしたほうがチャンスがひろがるから」と言う動機から「一〇〇万会員ネットワーク」を活用した。

南島原市商工会員のうち二百三十六事業所がホームページを開設しているが、「アクセス数で森永材木店は毎回ベストテンに入っている」と商工会の情報担当者は話す。商工会の経営指導員のアドバイザーを受けながら、ホームページを作成、ネットでの販売を開始した。これまでネットで約三百枚のまな板を販売している。「売上は少しずつだが毎年増えている」と、森永社長は手応えを感じている。同社ではイチヨウの木を

使った「マイ箸づくり体験」もっている。ホームページを通じて、箸づくり体験の申し込みが増えるとともに、「箸づくり体験に参加し、まな板を購入するお客さんも多く、相乗効果になっている」とネットの効果を強調している。

輝け商工会

埼玉県富士見商工会（大久保義海会長）は、平成十四年から「市民スポーツ振興基金」を運営し、スポーツ大会に出場する市内在住の個人や団体に対して激励金を交付している。市民のスポーツ活動の応援を通して、地域の連帯意識の高揚と市民の健康増進を図るとともに、商工会を地域にアピールする手段の一つとなっている。交付の対象となるのは、各種スポーツ大会の関東大会や全国大会、国際大会などに出場する市内在住、在勤、在学

する個人や、市内を本拠地にスポーツ活動を行っている団体。激励金を受けた選手や関係者からは「遠征には費用がかかるので、大変ありがたい」と感謝されているという。

市民スポーツ振興基金の運営は、地域貢献活動としての役割はもちろん、地域に商工会をアピールする機会にもなっている。大会出場前の壮行会などで「商工会に激励金をいただいた」と報告するところもあり、商工会のPRにも大変役立っている。

ニッポンの ものづくり百景

兵庫県にある加美電機株式会社（池田一社長）は、プリント基板の実装を主力に業容拡大。中でも金融機関のタッチパネル方式のATM（現金自動預け払い機）の電子制御プリント基板では高シェアを誇る。また、新たに開発した停電対応LED電球「レス球（レスキュー）」など自社製品を三年以内に全売上高の三十%を占めるまでに育てる戦略を進めており、十月

二十七日から四日間にわたって香港で開催される「香港インターナショナル ライティングフェア」にレス球などを出展、海外への売り込みにも全力を挙げる。同フェアは世界の照明機器関係者が集まる大規模な展示会で、海外への売り込みも期待できる。池田社長は近年、照明に関する海外出張を増やしており、自ら市場開拓にまい進している。

地方の新たないぶき

東日本大震災で道の駅が大きく注目された。やや高台にあつて津波被災を免れた道の駅は、地元の生鮮野菜の供給、さらに、支援に向かう自衛隊、ボランティアの人々の休憩、情報交換の場として興味深い役割を演じた。

旧本吉町は平成二十一年九月に気仙沼市に編入合併し、現在では気仙沼本吉町となっている。旧本吉町は風光明媚な海水浴場として知られる大谷海岸沿いの無人駅に隣接して「道の駅大谷海岸」が設置されていた。

この「道の駅大谷海岸」を巨大津波が襲う。メイン施設

の「はまなすステーション」の三階の天井まで浸水し、内装を破壊、機材を流出させた。このような状況に対し、産業振興公社は必死の対応を重ね、農林水産物直売所の建物を修復し、農林水産物と生活用品の販売、そして、小さな食堂を四月二十九日から再開している。

注目地域のブランド

いま、温泉地や観光地の旅館が厳しい状況だ。特に、部屋数の少ない小規模旅館は、月平均稼働率が二十%を下回るところも少なくない。ところが、鹿児島県にある客室数十四室の日当山温泉にある「YOU湯」は赤ちゃん連れの予約の際に月齢はもちろん、使っているミルクの銘柄、おむつの種類を聞くことで、お客が大きな荷物を用意することなく来館できるよう、女性の気持ちを徹底的に考えた「赤ちゃん大満足プラン」を導入してから、二十代、三十代のお客さまが急増し、月間平均稼働率八十%以上、旅行サイトでの顧客満足度上位という人気を誇っている。

企業活動がグローバル化する中で、企業の技術優位性を確保していく生産技術力向上の手法を学びます。

「テクニカル・エンジニア育成塾」開催のご案内

第2期生
募集

主催：富山県

《事業の概要》

ものづくり産業が持続的に発展し、国際競争に打ち勝っていくためには、製品開発力に加え、開発設計されたものをいかにスピーディーに高品質、低価格、そして安定的に作るかといった「生産技術」力を高めていくことが求められます。

この塾では、企業の生産技術部門の人材（テクニカル・エンジニア※1）を中心に、製造部門の担当者や管理監督者等を対象として、設計段階で生じる様々な問題点を未然に是正し、製造の完成度を上げる活動として広く使われている「デザインレビュー」（DR：設計審査※2）の手法や実例も紹介しながら、生産技術力の強化とそれを担う人材の育成を図ります。

※1 テクニカル・エンジニアとは

企業の設計部門（技術者）と製造部門（技能者）の仲介役となる生産技術部門を担う人です。
設計部門からの設計図を製品化するために生産システムを構築し、製造部門がスムーズに生産できるように技術面のサポートをします。このため、製品知識に加え、設計から製造までのものづくりに関する幅広い知識や経験が求められます。

※2 デザインレビュー（DR）とは

設計部門の設計案に対し、製造に着手する前に、生産技術部門、製造部門、営業部門等がそれぞれのノウハウや情報をもとに、顧客ニーズに応える「売れる商品づくり」を目指して、様々な角度から設計書を評価・審査する場です。



- 開催日 平成 23 年 12 月 8 日（木）、12 月 9 日（金）の 2 日間
- 場所 ウィング・ウィング高岡（高岡市生涯学習センター）
高岡市末広町 1-7
- 対象者 企業の生産技術部門・製造部門の管理監督者・担当者及び中小企業の経営者（定員 15 名）
- 参加料 8,000 円（テキスト代、交流会費）
- 内容 ①講義（QCDS レベル向上の考え方、デザインレビューの重要性と効果など）
②講話（県内企業における生産技術部門とデザインレビューの取り組み事例の紹介）
③個別演習（デザインレビューの実践に向けて）
④交流会（講師や参加者相互による懇親、情報交換）
- 申込締切 平成 23 年 11 月 25 日（金）
- 講師 【講義・演習】パナソニック電工創研株式会社 技術製造研修センター 次長 田中 豊 氏
【講話】株式会社不二越 工具事業部 生産技術部 部長 江藤 寿晃 氏
- 申し込み・問い合わせ
富山県 商工労働部 職業能力開発課 西野 TEL：076-444-3259 FAX：076-444-4406

各地の イベント 12月

イベント名	開催日	お問合せ先	
ツインクルナイトin小杉	12/1(木)~1/31(火)	射水市商工会小杉支所	0766-55-8023
ふれあい青空市「やまだの案山子」	土曜・日曜・祝日	ふれあい青空市「やまだの案山子」運営委員会	076-457-2333
風の盆ステージ	12/10(土)・24(土)	越中八尾観光協会	076-454-5138
ふくの歳の大市	12/27(火)予定	南砺市商工会福野事務所	0763-22-2536